



Title	デザイン理論 42号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2003, 42
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/53116
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

デザイン理論 42/2003春

目次

学術論文

神坂雪佳と競美会 —近代京都の陶芸史の一考察—	清水 愛子	1
室内装飾の表象 —近現代イギリスの消費文化に関する一考察—	菅 靖子	15
妙顯寺本文殊普賢菩薩像について	並木 誠士	33
動く遊具(ムービング・トイ)のデザインとその流れの分析 —Seesaw Rocker のデザインとその検証—	細野 幸敏	47
ブルーノ・タウトの建築と色彩 —ベルリン近郊のタウト自邸を中心に—	松友知香子	63

研究報告

デザイン史の現状と課題	薮 亨	77
-------------	-----	----

大会報告

意匠学会第44回大会報告	太田 喬夫	91
--------------	-------	----

第44回大会発表要旨 (2002.11.8-10 京都工芸繊維大学)

プレ大会

アートと社会の関係について —川俣正の制作を例に—	山田 綾	98
「辻が花」の描絵表現について	山門 貴子	100
月岡雪斎と工房	西垣 香	102
機能とフォルム —“Der moderne Zweckbau”における対立の論理—	山本 一貴	104
海外の出版物に描かれた日本の建築文化 —19世紀後半から20世紀初頭にかけてのヨーロッパを中心に—	金刺 礼子	106

本大会

近代日本における椅子開発とその社会的背景 —寿商店「F K式」回転昇降椅子を事例として—	岡田 栄造	108
『みだれ髪』と『或る女』に読む「衣」	羽生 清	110
近代的化粧の形成 —美容家の提唱から—	玉置 育子	112
イギリスの文化政策と都市再生プロジェクト	吉村 典子	114
大阪市立中央公会堂の建築様式と意匠について	山形 政昭	116

研究例会発表要旨

第173回 (2002.9.21 京都女子大学)

ジョ・ポンティと反モダニズム —— 1920-30年代を中心には ——

平井 直子 118

第174回 (2003.2.22 大阪市立住まい情報センター)

柳宗理と「アノニマス・デザイン」

北田 聖子 120

明治期における輸出磁器のデザインについて

井谷 善恵 122

— オールドノリタケの薔薇を中心に —

展覧会評

「クッションから都市計画まで —— ヘルマン・ムテジウス

薮 亨 124

とドイツ工作連盟：ドイツ近代デザインの諸相 ——」展

書評

宮島久雄著

藤田 治彦 127

『関西モダンデザイン前史』

薮亨著

渡辺 真 130

『デザイン史 —— ヴィクトリア朝初期からバウハウスまで ——』

投稿規程・執筆要領

編集後記

欧文要旨